

第33回P D c c クイジーラリー「オオムラサキの里」～尾針得介追悼90km～規則書

| | |
|---------------|--|
| 主催 | P D c c (ピーディーカークラブ) |
| 共催 | 嵐山町商工会 |
| 後援 | 嵐山町 嵐山町教育委員会 嵐山町観光協会 |
| 協賛 | 埼玉スバル自動車株式会社 (株)明星食品嵐山工場 (株)キャロッセ 高崎市 (株)ネクスト 千葉市 徳善院蕎麦 宿坊極意 |
| 大会会長 | 黒田正彦 (P D c c 会長) |
| 競技長 | 黒田正彦 |
| 大会事務局 | 高木八重子 |
| 審査委員長 | 草加浩平 |
| コース委員長 | 高木晃 |
| 技術委員長 | 松崎千冬 |
| 採点集計委員長 | 渡辺直良 |
| 事務局長 | 小池誠 |
| 開催日 | 平成23年5月22日 (日) |
| 集合場所 | 埼玉県比企郡嵐山町役場 駐車場 (関越自動車道・嵐山小川ICから南南東に約2km) |
| 受付時間 | 午前 7時00分～7時30分 |
| ゲーム説明 | 午前 7時30分～8時00分 |
| スタート | 午前 8時31分～9時10分 (1分間隔で1台ずつスタート) |
| ゴール (制限時間) | 午後 2時31分～3時10分 (各車共、競技時間以内に解答提出) ※走行終了後、解答提出をもってゴールとなります。 (オフィシャルが受領時間を記録致します) |
| 競技時間 | 各車共、スタートから約6時間以内 (昼食時間含む) |
| 表彰式 | 午後 4時00分～5時00分 (予定) |
| 参加台数 | 先着 30台 |
| 車両条件 | 車幅2m、車高2.4m以下の四輪自動車 (但し、有効な車検証を有し、当該車両に有効な任意自動車保険に加入していること) |
| 参加人員 | 参加車両の運転免許所持者1名を含む2名以上定員まで |
| 申込先 | 〒348-0041 埼玉県羽生市上新郷6137-23 高木八重子 TEL:090-8310-3824 Fax:048-561-3259 Mail:info@pdcc.info |
| 参加費 | 5000円／1台 (開催当日集金致します) |
| 申込期間 | 平成23年4月19日～5月13日 (金) 必着 (参加受理書郵送5月15日予定) |

競技内容

美しい里山の風景の中約90kmを、クイズを解きながらコマ図に従ってドライブします。

1. スタートからゴールまでの各CP（チェックポイント）間での距離測定
2. CP（チェックポイント）間およびコース上でのクイズ
3. CP（チェックポイント）でのその場クイズ
4. etc

以上での減点の少ないチームが上位になります。（距離測定、クイズ共に減点方式です）

- その場クイズは時間制限があり、制限時間を超えると不正解となります。
- 競技を円滑に運営するためにゴール時間（解答提出をもってゴールとなります）を制限（スタートから6時間以内）し、制限時間をオーバーすると減点となります。

クラス区分

ダンガンクラス（経験者向け）と、ほのぼのクラス（初心者向け）があります。

| クラス | CP間距離測定 | 距離計測 | コース上クイズ | CP間クイズ | その場クイズ | etc |
|------|---------|--------|---------|--------|--------|-----|
| ダンガン | ○ | 10m単位 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ほのぼの | ○ | 100m単位 | ○ | × | ○ | ○ |

成績

各参加者の成績は、減点の合計が少ないものを優位とします。同点の場合は、まず戦力（チーム員の数[12才以下は人数から除く]）の少ない方を優位とし、次に参加申込の早い方を優位とします。

賞典

1～3位：表彰状、副賞

その他：10位、20位等の飛び賞等、多数設定。（リタイヤを含め、全チームにお土産が出ます）

遵守事項

参加される際は、以下の事項を遵守して下さい。

1. 競技中はいかなる理由があろうとも道路交通法を守り、一般通行車両および歩行者に迷惑を及ぼすような行為をしてはいけません。（暴走行為には厳しい減点を与えます）
2. 競技運営上のあらゆる規定を守り、安全運転者として、競技役員の指示にしたがうと共に、公正、明朗な行動をすべきものとします。
3. クイズは持参した資料だけで答えるものとし、無線機や電話機による外部との通信を禁じます。

失格規定

次に該当することが競技長により確認された場合はその参加者は審査委員会によって失格とされます。

1. 対人あるいは対物事故を起こした時。
2. 道路交通法の違反により警察官の取り調べを受けた時。
3. 競技役員の指示に従わなかった時。
4. 不正行為が行われた時。

損害の補償

競技中に起こした事故などによる相手方への賠償あるいは参加者自身の損害などに関して、すべて参加者自身が責任を持って解決に当たらねばならず、主催者側は一切の責任はないものとします。

リタイヤ

競技続行を棄権するときは最寄りのオフィシャルにリタイヤの申告を必ずしなければなりません。（リタイヤした場合安全かつ速やかにゴール地点に移動して下さい）

競技会の延期、取止め、打切り

安全又は不可抗力などの理由により競技の実施あるいは続行が困難となった場合、審査委員会は競技の延期、取止め、あるいは途中打切りを決定することがあります。

途中打切りの場合は、成績は打切り地点までのものとして集計します。